



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社 田中化学研究所  
 コード番号 4080 URL <http://www.tanaka-chem.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員  
 問合せ先責任者 (役職名) 副社長執行役員  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 横川 和史  
 (氏名) 大畑 尚志  
 TEL 0776-85-1801

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,161	33.2	153		166		143	
2019年3月期第1四半期	7,721	51.2	220	15.0	243	2.6	201	4.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	4.40	
2019年3月期第1四半期	7.94	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	27,174	14,519	53.4
2019年3月期	26,021	14,662	56.3

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 14,519百万円 2019年3月期 14,662百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	1.9	220		190		170		5.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	32,533,000 株	2019年3月期	32,533,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	1,086 株	2019年3月期	1,086 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	32,531,914 株	2019年3月期1Q	25,349,763 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定及び確信に基づくものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における二次電池業界は、欧州連合(EU)及び中国による二酸化炭素(CO2)の排出規制強化や日本においても自動車の燃費規制など世界的に一段と環境規制の強化が図られており、これらを背景として自動車関連産業を中心に国をまたいだ企業間の連携など新たなサプライチェーン構築に向け、業界全体での主導権争いが激しさを増しております。

このような市場環境の中、当社といたしましては短中期的に顧客からの増産要請が高まる中で、当事業年度から翌事業年度にかけてリチウムイオン及びニッケル水素電池向け製品の増産体制の構築に向け着手しております。

足下の業績面においては主要顧客の車載用途向け製品において仕様変更に時間を要していることから一時的に販売数量が減少したことに加えて、民生用途向け製品においても最終製品の需要減少の影響から販売数量が減少いたしました。さらに、コスト面においては中期的な増産に向けた設備投資に加えて組織人員体制を強化していることから減価償却費及び労務費を中心に経費が増加しております。

また、当社製品の主原料であるニッケル及びコバルトの国際相場において、前年第2四半期より徐々に下落をはじめ前期末にかけてニッケルは約70%、コバルトについては約30%の水準にまで下落し、当第1四半期にかけても大きな変動なく推移したため、売上高においては前年同四半期と比べ大きな減少要因となっております。

以上の結果、売上高5,161百万円(前年同四半期比33.2%減)、営業損失153百万円(前年同四半期は営業利益220百万円)、経常損失166百万円(前年同四半期は経常利益243百万円)、四半期純損失は143百万円(前年同四半期は四半期純利益201百万円)となりました。

主要な製品用途別の販売数量の概況は以下のとおりであります。なお、当社は二次電池事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておりません。

## 「リチウムイオン電池向け製品」

前年同四半期比で14.4%の減少となりました。用途別の増減は次のとおりであります。

- ・車載用途は、主要顧客向け製品において仕様変更に時間を要していることから一時的に販売数量が減少し、前年同四半期比で5.4%の減少となりました。
- ・民生用途は、最終製品の需要減少の影響から販売数量が減少し、前年同四半期比で21.3%の減少となりました。

## 「ニッケル水素電池向け製品」

前年同四半期比で15.9%の増加となりました。用途別の増減は次のとおりであります。

- ・車載用途は、主要顧客からの受注が増加基調で推移しており、前年同四半期比で22.2%の増加となりました。
- ・民生用途は、市場の縮小から当社の生産体制においても他用途へと転用を図っており、前年同四半期比で25.9%の減少となりました。

(ご参考)

(ニッケル国際相場：円換算)

(単位：円/kg)

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2020年3月期	1,360	—	—	—
2019年3月期	1,592	1,489	1,307	1,378

(コバルト国際相場：円換算)

(単位：円/kg)

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2020年3月期	4,028	—	—	—
2019年3月期	10,429	8,741	8,089	4,483

※ ニッケル LME(ロンドン金属取引所)月次平均×TTS月次平均

コバルト LMB(ロンドン発行メタルブリテン誌)月次平均×TTS月次平均

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末比1,153百万円増加し、27,174百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が651百万円、有形固定資産が2,805百万円増加した一方、グループ預け金が2,000百万円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末比1,295百万円増加の12,655百万円となりました。

その主な要因は、設備関係電子記録債務が3,053百万円増加した一方、仕入債務が626百万円、その他流動負債が1,028百万円減少したことによるものであります。

純資産は、四半期純損失を計上したこと等により前事業年度末比142百万円減少の14,519百万円となり、自己資本比率は53.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,035,756	2,687,029
受取手形及び売掛金	2,748,772	2,895,804
電子記録債権	129,763	320,220
商品及び製品	1,051,275	834,894
仕掛品	1,846,643	1,985,110
原材料及び貯蔵品	1,078,584	1,068,717
グループ預け金	6,500,000	4,500,000
その他	674,424	97,907
流動資産合計	16,065,219	14,389,684
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	2,884,394	2,824,544
建設仮勘定	3,293,393	6,145,698
その他（純額）	3,539,676	3,553,099
有形固定資産合計	9,717,464	12,523,343
無形固定資産	6,721	7,750
投資その他の資産		
その他	232,580	254,425
貸倒引当金	△451	△451
投資その他の資産合計	232,129	253,973
固定資産合計	9,956,315	12,785,068
資産合計	26,021,535	27,174,752
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,607,065	3,082,011
電子記録債務	957,079	855,598
1年内返済予定の長期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	46,125	22,252
賞与引当金	139,993	61,868
設備関係電子記録債務	1,842,022	4,895,053
その他	2,333,123	1,304,910
流動負債合計	9,225,408	10,521,694
固定負債		
長期借入金	2,100,000	2,100,000
退職給付引当金	1,750	1,271
その他	31,952	32,084
固定負債合計	2,133,702	2,133,355
負債合計	11,359,111	12,655,050
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,155,228	9,155,228
資本剰余金	6,662,707	6,662,707
利益剰余金	△1,169,168	△1,312,282
自己株式	△2,077	△2,077
株主資本合計	14,646,689	14,503,575
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,734	16,126
評価・換算差額等合計	15,734	16,126
純資産合計	14,662,424	14,519,702
負債純資産合計	26,021,535	27,174,752

（2）四半期損益計算書  
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
売上高	7,721,312	5,161,538
売上原価	7,117,782	4,931,940
売上総利益	603,530	229,598
販売費及び一般管理費	383,206	383,039
営業利益又は営業損失（△）	220,324	△153,440
営業外収益		
受取利息	351	783
受取配当金	985	952
為替差益	29,083	—
その他	1,502	1,038
営業外収益合計	31,923	2,774
営業外費用		
支払利息	5,584	4,142
為替差損	—	8,945
その他	3,246	2,357
営業外費用合計	8,831	15,446
経常利益又は経常損失（△）	243,416	△166,112
特別利益		
固定資産売却益	—	3,529
特別利益合計	—	3,529
特別損失		
固定資産除却損	81	0
特別損失合計	81	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	243,335	△162,582
法人税、住民税及び事業税	39,467	2,058
法人税等調整額	2,501	△21,526
法人税等合計	41,968	△19,468
四半期純利益又は四半期純損失（△）	201,366	△143,114

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。